

特定医療法人社団 研精会

医療的ケア(喀痰吸引等)

第 2 号研修【通信課程】

「令和 5 年度ご案内」



目次

1. はじめに	1
2. 充実したスクーリング(演習)内容 (2日間).....	2
3. 概要.....	3
4. 教育科目及び時間数・回数.....	4
5. お申し込みから資格取得までの流れ.....	5
6. 出願・受講手続き.....	6
7. テキストについて.....	7
8. 受講料.....	8

1. はじめに

医療的ケア(喀痰吸引等)研修とは？

医療的ケア(喀痰吸引等)研修は、介護職員等に資格を与え、事業所などで利用者の方々に特定行為を実施できるようにするものです。

介護職員対象の研修は、講義(WEB 学習)や筆記試験、シミュレーターを用いた演習からなる基本研修と、実際に自施設の現場で行う実地研修によって構成されています。

WEB 学習システムで、自分のペースで好きな時間にいつでも学習できる！

スクーリング(演習)が始まるまでの約2か月間の通信学習(必須)は、スマートフォンやPCでいつでもどこでも学習できるWEB学習システム(e-ラーニング)で問題を解くことで、学習の基礎を深く理解することと実際のケア場面での医療的ケアの根拠を知ることができます。

また、テキストに沿った練習問題を学習でき、研修修了後も何度も繰り返し学習することが可能です！(入学後1年間)

第 2 号研修とは？

<研修内容と実施可能な行為>

医行為の種類は、喀痰吸引(口腔内, 鼻腔内, 気管カニューレ内部), 経管栄養(胃ろうまたは腸ろう, 経鼻経管栄養)の 5 種類です。

このうち実施可能な医行為の範囲は、修了した実地研修の内容に応じ
て異なります。

■ 研修内容と実施可能な行為		不特定多数の者		特定の者	
		1号	2号	3号	
基本研修	講義	● 50時間	● 50時間	● 8時間	
	演習(シュミレータ研修)	● 各行為5回以上 救急蘇生法 1回以上	● 各行為5回以上 救急蘇生法 1回以上	● 1時間(回数の定めなし)	
実地研修	喀痰吸引	①口腔内	● 10回以上	◎ 10回以上	◎ 特定の対象者が必要な行為 について、知識・技術を取得 したと認められるまで
		②鼻腔内	● 20回以上	◎ 20回以上	
		③気管カニューレ内部	● 20回以上	◎ 20回以上	
	経管栄養	④胃ろう又は腸ろう(滴下)	● 20回以上	◎ 20回以上	
		④胃ろう又は腸ろう(半固形)	● 滴下修了に加え 5回以上	◎ 滴下修了に加え 5回以上	
		⑤経鼻	● 20回以上	◎ 20回以上	

凡例: ●必須 ◎選択可能

実施可能な行為⇒

①～⑤全て実施可能

実地研修で終了した行為のみ実施可能

※ 実地研修のアレンジは行っておりません。自施設で実地研修を受けられる方のみ、受講が可能です。

2.法人内看護専門学校教員による信頼と実績のある充実したスクーリング(演習)内容（2日間）

医療的ケア

技術を確実に身につけて現場に帰ってもらいたい、という現役看護教員たちの思いが、研修に熱く反映されています！



3. 概要

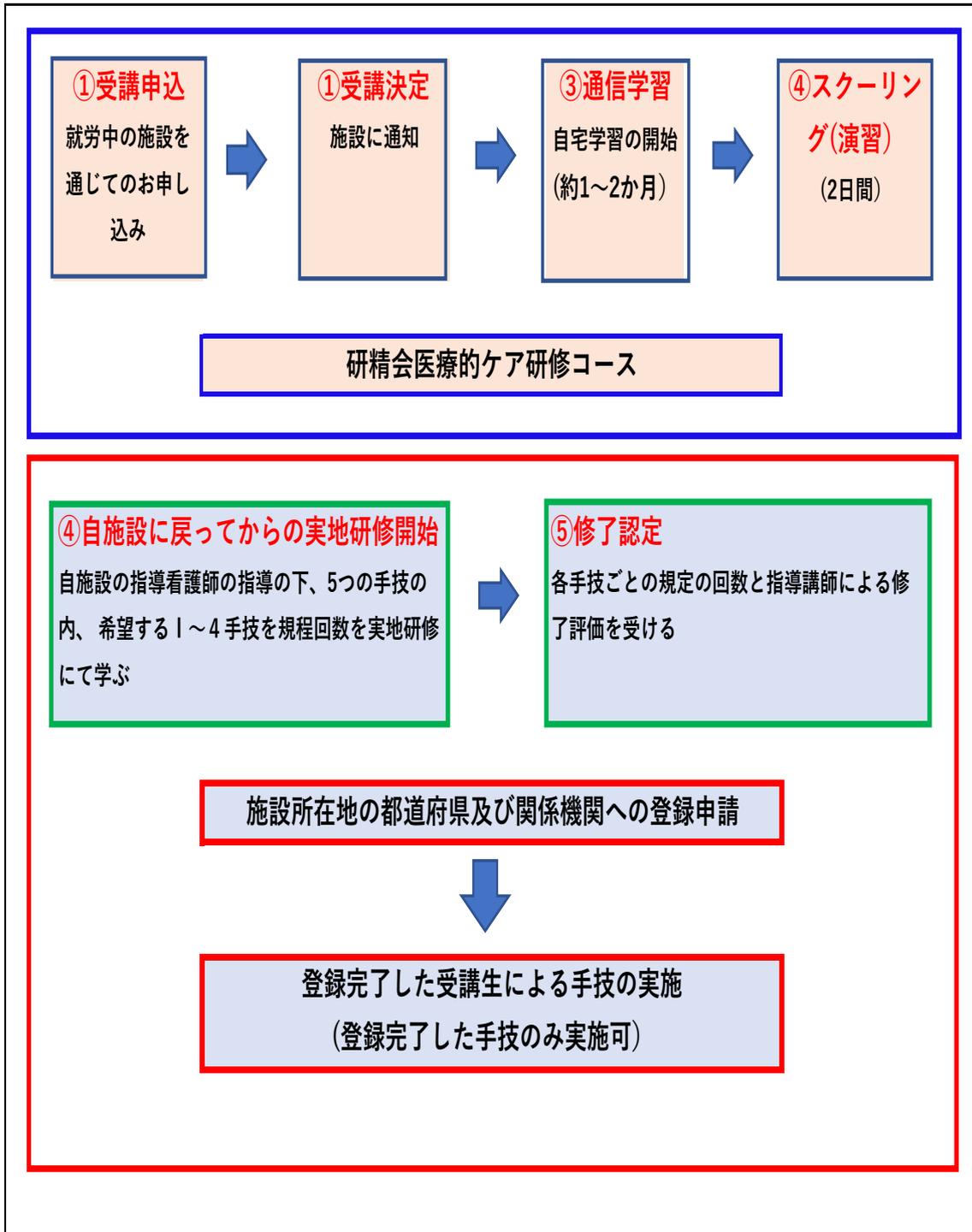
目的	医療従事者と連携及び協力しながら医療的ケアの各サービスを正確・安全に提供できるようにするため、喀痰吸引・経管栄養の知識と実施手順などの技能を習得することを目的としています。
	(1) 特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院・グループホーム・有料老人ホーム・障害者施設等に就業している介護職員 (2) 喀痰吸引等研修2号研修の「一部履修証明書」を持つ者 (3) 介護福祉士養成機関で「医療的ケア」の講義・演習を履修した者
研修内容	① 2023年6月1日～2023年8月31日 ② 2023年内に他、数回実施予定(応相談による) 教育時間 WEB 学習 50 時間 (通学の必要はありません！) < 内容 > 医療的ケアの基礎知識 喀痰吸引・経管栄養の基礎知識 実地手順 スクーリング(演習) 12 時間程度(2 日間) < 内容 > 講義 / 筆記試験 / 実技演習

4. 教育内容及び時間数・回数

医療的ケア(喀痰吸引等)研修は、基本研修と呼ばれる WEB 学習や筆記試験、シミュレーターを用いた演習と実際に現場（お勤めの介護施設等）で行う実地研修によって構成されます。

医療的ケア(喀痰吸引等) 研修		時間回数	介護実務者研修における医療的ケア教育項目
教育内容			教育項目
基本 学 習	1人間と社会	1.5H	医療的ケア実施の基礎
	2保健医療制度都チーム医療	2H	
	3安全な療養生活	4H	
	4清潔保持と感染予防	2.5H	
	5健康状態の把握	3H	
	6高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	11H	喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)
	7高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8H	
	8高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	10H	経管栄養(基礎的知識・実施手順)
	9高齢者及び障害児・者の経管栄養手順解説	8H(計50H)	
	演 習	口腔内の喀痰吸引	5回以上
鼻腔内の喀痰吸引		5回以上	
気管カニューレ内部の喀痰吸引		5回以上	
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養		5回以上	
経鼻経管栄養		5回以上	
救急蘇生法		1回以上	
実 地 研 修	口腔内の喀痰吸引	10回以上	—
	鼻腔内の喀痰吸引	20回以上	
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上	
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上	
	経鼻経管栄養	20回以上	

5. お申し込みから資格取得までの流れ



6. 出願・受講手続き

指定の申込用紙に必要事項を記載し、書類を添付して期日までに提出して下さい。

出願書類 送付	<p>【提出書類】 ①研修申込書・別紙ご参照下さい。 ②資格証の写し又は修了証明書 ※①、②ともに施設ごとにまとめてご提出ください。</p> <p>【提出先】 特定医療法人社団研精会 介護人材育成センター 医療的ケア研修コース</p> <p>〒206-0084 東京都稲城市若葉台 3-8-2 東京南看護専門学校内</p> <p>【応募期間】 第1回 開催 5月1日～5月末まで【必着】 第2回目以降については、随時受付 応相談可</p>
受講決定 通知	受講が決定された方には、所属施設等を通じて「決定通知」をお送りいたします。
受講料 納入	受講料とテキスト・WEB学習代(希望者のみ)を指定の金融機関に振り込んで下さい。 ※ 受講料は受講決定通知が届いてから原則10日以内に納入して下さい。 ※ 期日に納入が確認できない場合は、受講辞退としての取り扱いとなります。
受講開始	受講決定した翌月1日よりWEB学習の開始(保有資格による)

7. テキストについて

使用 テキスト	<p>下記テキストを使用します。(中央法規出版)</p> <p>○「介護福祉士実務者研修テキスト 第5巻 医療的ケア 第3版」</p> <p>※ ご自身で購入する場合は、必ず最新版を準備して下さい。</p> <p>※ 事務局にて購入を希望する場合は、研修申込書に記載の上、お申し込み下さい。 テキスト代につきましては、受講料と併せてお支払い(振り込み)いただきます。</p>
テキスト のお渡し	<p>事務局にて購入したテキストは、(株)中央法規出版より直接ご自宅または、ご指定の住所に配送させていただきます。</p>

※ 新型コロナウイルス感染拡大影響により、開催方法を変更する可能性があります。

《問い合わせ先》

特定医療法人社団 研精会 介護人材育成センター 医療的ケア研修コース担当

TEL:042-331-6151

e-mail: Kaigo_jinzai@kenseikai-jp.com



8. 受講料

1名：35,000円（税別）

（講師代、講習代、演習消耗品費、事務手数料等を含む。）

※保有資格により、テキスト代、ログインID登録登録料は別途必要です。



医療法人グループならではのメリット

研精会グループでは病院・介護医療院・介護老人保健施設・有料老人ホーム等（特定入居者生活介護施設）を東京都（京王線沿線）及び神奈川県（小田原・箱根）を拠点に多数事業展開をしている医療法人グループのため、資格取得 UP を目指す方の就職もサポートします！

研精会のご紹介

東京南看護専門学校(スクーリング会場)



最寄り駅は、**京王線若葉台駅**と**小田急線はるひ野駅**となります。若葉台駅、はるひ野駅に加え、JR 南武線 南多摩駅からも巡回バスが出ております。詳しくは、こちらの QR コードをご参照ください。

《アクセス詳細》



特定医療法人  社会福祉法人
研精会 **新樹会**
つなぐ、ひろがる、つづく



法人サイト